

△昭和四四年七月五日▽

## ホンダNシリーズ 六月度届出速報

リコール車積極対策の実あがる

○ホンダNシリーズは堅実に需要が伸長し、六月度届出は総計二九、一八二台、前月比一〇六・九%と伸び、本年一～六月累計は一六三、七六四台、前年同期に比して一二・四%増となりました。

○乗用車N三六〇は六月度届出一八、九六九台で、前月比一一六・三%、一～六月累計九八、七八九台、前年同期に比して一二九・六%と伸長、顕著な需要拡大を示しております。

○Nシリーズ届出推移

合 計	一～六月累計			A/B %
	本年(A)	占拠率%	前年(B)	
乗用車 N三六〇	九八七八九	四一・六	七六二五〇	一二九・六
ライトバン LN三六〇	二六三六七	二一・五	二七二一九	九六・九
トラック TN三六〇	三八六〇八	二四・五	四二、一九九	九一・五
計	一六三、七六四	三一・六	一四五、六六八	一一二・四

○六月度届出実績

乗用車 N三六〇 ライトバン LN三六〇 トラック TN三六〇 計	六月份台数	五月份台数	前月比	前年六月份台数	前年六月比
	乗用車 N三六〇	一八、九六九	一六、三〇五	一一六・三	一九五〇七
ライトバン LN三六〇	四二〇一	四、三七〇	九六・一	五、七九八	七二・五
トラック TN三六〇	六、〇一二	六、六三〇	九〇・七	九、一二六	六五・九
計	二九、一八二	二七、三〇五	一〇六・九	三四四三一	八四・八

○二輪車輸出は六月度七一、一三四台でした。一～六月の輸出累計は四五八、五二九台、前年同期に比較し一一七・六%と好調に推移いたしており、アメリカはじめ各国での需要は極めて旺盛であります。

四輪車輸出は一、七七五台、内Nシリーズは一、七〇四台でした。

○HONDA一三〇〇は、六月度生産が当初の計画を下回る九七三台、六月度登録は五〇三台にとどまりました。これは主として当社工場製作の省力機械の設置の遅れに起因しておりますので、近日中に本格的生産に入る予定です。

○リコール車対策について

コールドバック車に対する処置はメーカーの責任であると考え、ホンダS Fを中心に全社を挙げて積極・迅速に実施してまいりました。

こうした我社の基本的姿勢とともに、日頃から(一)ユーザーの完全把握、(二)充実した全国ネットのホンダS Fという仕組みと(三)必要とあれば生産調整をしても、ユーザーのために部品補給、修理のための技術要員を確保するなどの仕組みと心構えで短期間に処置することを心掛けてまいりました。

この結果六月三〇日まで、フロントブレーキホースの安全対策処置台数は、既にあった処置済台数と合わせて一五一、二四五台に達し、処置率はほぼ八二・七%に達しました。

これらS Fにご来場頂いたユーザーの皆様方には、ホンダの前向きの姿勢と迅速な措置にご満足とご好評をいただいております。